



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒 662-0977 西宮市神楽町
5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987

HP QR コード



例会 QR コード



“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2025年 2月会報 第434号

主 題 ・ 標 語

国際会長(I P) A Shanavaskhan (A・シャナヴァスカーン) (インド)

主 題 “Together for a better World” 「より良い世界の為に、共に」

スローガン “Arise and Shine” 「立ち上がろ、そして輝こう」

アジア太平洋地域会長(AP) Joan Wong(ジウン・ウォン)(香港)

主 題 “Make a Great Impact “ 「大きなインパクトを起こそう」

スローガン “Be Bold and Serve by Faith “ 「大胆に、信念をもって奉仕しよう」

西日本区理事(RD) 鶴丹谷 剛 (神戸)

主 題 つなげよう地域と世界、YMCA と共に

スローガン 楽しもうフェロウシップをポジティブに

六甲部長 小野勅紘 (西宮)

主 題 一人は万人のために、万人は一人の為に

スローガン Y (YMCA) ・ Y (ユース) ・ W (ウィン) ・ W (ウィン) の関係で互いに支援しましょう!

宝塚クラブ会長 長尾 亘

主 題 楽しい例会があって、YMCA・地域活動を大切に!

西日本区 2月強調テーマ :TOF (Time of Fast)/FF
食事をいただける感謝を胸に TOF 献金をお願い致します。
地域奉仕・国際事業主任 鳥居 翠((大阪なかのしま)

2025年 2月 例会 (Zoom 配信ナシ)

日 時 : 2025年 2月 12日 (水) 18時 30分

場 所 : 宝塚市西公民館セミナー室(会場変更)

会 費 : 1,500 円

ドライバー 福田宏子・若林成幸

開会点鐘 会長 長尾 亘

ワイズソング 全 員

聖書・祈祷

ゲスト・ビジター紹介 長尾 亘 会長

食事・懇親

卓話 『『いのち』に寄り添う ~いのちの電話、PHD、

神戸聖隷の働きを通して~』

水野雄二ワイズ

(神戸いのちの電話 理事長・神戸聖隷福祉事業団理事長)

各会報告

YMCA報告

誕生日のお祝い 長尾 亘 会長

ニコニコ献金

閉会点鐘 長尾 亘 会長

2024~2025 役員	会 長 長尾 亘 副会長 多胡葉子 福田宏子 書 記 若林成幸 会 計 小林康男 郡家 学 会計監査 石田由美子 風早寿郎 担当主事 橋本 唯 ネット連絡 小林貴美子 直前会長 石田由美子
2月 誕生日	16 風早寿郎
1 月 実 績	会員在籍数(A) 17 名 例会出席総数(B) 28 名 (内Zoom 1名) (内訳) 会員(C) 11 名 ネット・アソシエイト 4名(内Zoom 1名) ゲスト・ビジター 13 名 メイクアップ(内数D) 0 名 会員出席率 C+D/A 69 % 例会充足率 B/A 106 % ここにこ 献金・ファンド実績 ニコニコ 3,000 (累計 17,000 円) ファンド タカラムネ 9,500 (累計 29,600 円) 真菰茶 0 (累計 4,300 円) その他 0 (累計 18,500 円) 合 計 9,500 (累計 52,400 円)

今月の聖書

「光の子となるために、光のあるうちに、光を信じなさい。」(ヨハネによる福音書 12:36)

随想

「わかたれし友情の火は、今もなお輝けり」。これは『美しい湖水』というタイトルの、思い出深いキャンプソングの一節です。

10代の頃、毎年夏になると「野尻学荘」というキャンプに参加していました。東京YMCAの野尻キャンプ場で開催されるそのキャンプは、1932年の開始以来、第二次世界大戦下の休止期間を挟んで、今年で88回目を迎えます。中学校1年生から高校生までのボーイズ(メンバー)期間、大学生になってからはリーダーとして野尻湖で過ごした日々は、私にとってかけがえのない財産です。

2週間をかけて行われる野尻学荘では、最終日を控えた13日目の夜に「閉荘式」というプログラムが行われます。ファイアの周りを囲んだ全員にトーチが手渡され、一人ひとりが掲げるトーチに荘長が「友情の火」を灯していく。その際、荘長は「光に歩めよ、若き子らよ。限りなき成長こそ、汝らの日々の祈りなれ」と語りかけ、最後のトーチに火が灯るまで、全員で讃美歌I 326番「光に歩めよ」を歌い続ける。それはまぎれもなく、2週間で共にした仲間たちと共に守る「礼拝」だったのです。

「わかたれし友情の火は、今もなお輝けり」。野尻学荘の音楽ディレクターを長く務められた富岡正男さんが作詞作曲をされたこの歌の通りに、かつて野尻湖畔で手渡された「友情の火」は、約30年の時を経た今もなお心のうちに燃え続け、輝き続けていることを感じます。そして今の自分の歩みが、はたして「光」の方へと向かっているのだろうか、問いかけるものともなっているのです。

宝塚ワイズメンズクラブに連なる皆さんも、きっとお若き日に火を手渡され、今もそのともし火を輝かせながら、光の道を歩んでおられる方々ばかりでしょう。お一人おひとりの歩みが、これからも主の祝福のもとに豊かなものとなりますようにと願い、祈っております。

甲東教会牧師 新堀真之

ゲスト：プロフィール 水野雄二氏

学歴：滋賀県立彦根東高等学校⇒慶応義塾大学卒業

要職：神戸YMCA 元総主事・

神戸聖隷福祉事業団 理事長

PHD 協会 理事長

神戸いのちの電話 理事長



1 月第 1 例会報告

2025 年 1 月 8 日(水)、今年初めての第 1 例会は新しい年と共に、新しいメンバーを迎える華やかな例会になりました。

開会に先立ち 1 月 1 日、天に召された岡山クラブ、三浦克文ワイズに出席者全員で黙禱を捧げ長きにわたって多大なご奉仕をされた三浦ワイズの天上での平安をお祈りしました。

続いて入会式を執行。

新しく入会されたのは金岡幸宏さん。宝塚生まれの宝塚育ち、現役引退後は地域のために奉仕したいとの思いでワイズメンズ活動に興味を持たれ、例会や One Christmas などメンバーと共に頼もしいお働きをされた結果の入会になりました。

司式は小野勅紘六甲部部长、立ち合い人として、鶴丹谷剛西日本区理事、清水真一 EMC 事業主任、島田恒六甲部 EMC 主査、スポンサーの神戸ポートクラブ田代雅彦ワイズ、と言う入会式臨席の見本になるフルメンバーでした。

会食の後、「アンティーク・オルゴールの響き」と題して坂内定比古さんによるコンサートが行われました。たくさんのゲスト・ビジターがお越しになり、メンバーと共にオルゴールの音を楽しみました。大中小さまざまな形、年代、仕組みのオルゴールを持ってきてくださり、それぞれのオルゴールにまつわる歴史的背景や音色の特徴など説明を聞きながら、たくさんの音楽を聴かせていただきました。時折、オルゴールの中身を見るために、みんながオルゴールの周りに集まるなど、参加者のみなさんも数々のコレクションに興味津々でした。最後は、自宅でもオルゴールの音を楽しむことができるように、坂内さんが選んだオルゴールのベスト曲が詰まった素敵なプレゼント(CD)をいただきました。

橋本 唯、石田 由美子



「オルゴール CD」プレゼント、まだ 2 枚残っています。ご希望の方にさしあげますのでお申し出下さい。 若林



1 月第 2 例会報告

後期会費について

後期(1~6月)会費@20,000円を2月末までに。
振込口座:三菱UFJ銀行 宝塚中山支店
普通 4585836 宝塚ワイズメンズクラブ

1月第2例会は、1月15日(水)18時30分から西公民館会議室で行われ、長尾会長・多胡・石田・福田・小林・金岡・若林各ワイズ 計7名が出席した。議事要旨は次の通り。

1. 例会に関して

- ① 2月12日 ドライバー:福田・青柳、聖書祈禱:真藤、卓話:水野雄二ワイズ(神戸ポート)

演題:『いのち』に寄り添う~いのちの電話・PHD・神戸聖隷の働きを通して~
この日はピンクシャツデーとし各人ピンク系のシャツ等を着用し運動の意義を味わう。

- ② 3月12日 卓話 種村 俊昭氏 一級建築士・工学博士 京都美術工芸大学・工芸学部教授、

演題「宝塚西谷こども村」。西谷の森の提供者の仲さんも一緒にきていただき状況などを説明しながら、お二人の取り組みを聞くことで現在仲さんに打診中(多胡)

- ③ 4月9日 卓話(候補)岡本和子氏、「防災世界子ども会議2025」実行委員長。福田ワイズから打診。

2. 今後の会合・参加予定者など

○1/18(土)10~12時、第2回YYYフォーラム、「震災後30年、私たちに出来ること・なすべきことを考える」神戸まちづくり会館3階。会合の開催通知が遅く対応に窮す。フォーラム運営への疑問が多く出た。多胡ワイズが出席。

○1/19「被災者支援。揚れ、希望の風」はんしん自立の家にて、13時30分タコ揚げ、14時フラダンス、14時30分講演会「能登半島地震ボランティア活動報告」、
参加:多胡・長尾・石田・武田・福田・金岡・小林夫妻・若林夫妻 計10名

○2/1 西日本区大会(神戸)申し込み開始:6月14日(土)ANAクラウンホテル神戸にて開催。参加予定者は石田ワイズまで。参加費(基本)21,000円。

また、大会で着用のユニフォーム@2,000円の購入希望も受付中。

○2/1 アジア太平洋地域大会(8/1~3、熊本にて)受付開始。協賛金としてプログラム広告掲載料5000円の支出を承認。マーシャル奉仕希望者は石田ワイズまで。

○2/22 14時、神戸クラブ創立95周年記念例会 御影・蘇州園にて。

参加:青柳・岡野・武田・多胡・福田・若林・石田 計7名

○3/22(土)西中国部会、岩国・錦帯橋にて。参加:長尾・石田。

○4/26(土)14時、神戸聖愛教会にて、神戸ポート主催「能登半島被災地支援チャリティーコンサート」
入場料@2000円、クラブとして10席分を責任購入。希望者は石田ワイズまで。

3. プリテン編集

若林委員の編集案に基づき投稿分担を協議。入会式と第1例会報告は石田・橋本で分担。六甲部CS委員会報告(多胡)、1/4 阪神自立の家ピアノコンサート(福田)、YYYフォーラム及び揚れ希望の風(多胡)。区大会実行委員会報告(石田)。他に神戸クラブ95周年記念にあたっての特別記事を要請中。原稿締切1/28、発行2/1予定。 以上

特別寄稿

神戸クラブ95周年を迎えて

会長 尾上尚司

いよいよ95周年を迎える2月になりました。思えば創立された方々は、その10年後には太平洋戦争を迎え、15年後には終戦を迎えられます。神戸の大震災の年は65周年でした。5年前の90周年のときはコロナウイルスの日本での拡散が始まろうとしていたときで、ギリギリになって開催の判断をしたことを思い出します。

周囲の環境が大変なときでも、奉仕と交流を大切にまもってきたクラブであったと思います。

神戸の空襲で当時の神戸YMCA三宮本館は消失しました。大震災では長田の西神戸YMCA会館は被災し、それでも救援活動の拠点として1年以上活動を続けました。ワイズはその都度支援のこころを送りました。

メネットの皆様も同様に60年間支え続けてくださいました。

わたしは、70周年を迎える2年前から神戸クラブに加えていただきました。この間多くの先達が天に召されました。忘れることができない方々ばかりです。私だけでなく、今のメンバーみんな、本当にお世話になりました。

その方々の奉仕の結晶として、今年度、井出ワイズがエルマークロウ賞を受けられ、鶴丹谷ワイズが西日本区理事を拝命されたのではないのでしょうか?人から人へつながっていく心のDNAとして。感謝と感動のDNAが。

事業委員会報告

はんしん自立の家、新春コンサート

1月4日はんしん自立の家では秋元孝介さんによるピアノコンサートが催された。1993年、西宮市に生まれ、県立西宮高校音楽科を経て、東京芸大音楽部・同大学院を首席で卒業。2018年、ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門で優勝し、日本とヨーロッパで活動する新進気鋭のピアニスト。ここ自立の家では2018年1月以来、仁川の実家へ帰省に合わせて演奏会を行ってきたというサービス精神に溢れた好青年。この日の演奏曲は、バッハ「ゴルトベルク変奏曲」やラフマニノフの小品など。アンコール「人の望みの喜びよ」は誰もが知っている名曲だった。演奏会後のお茶会を楽しみ、次회가待ち遠しくなるひとときを過ごした。

福田宏子



揚れ！希望の凧！

毎年震災記念被災者支援行事として行ってきた宝塚ワイズの行事。揚れ！希望の凧！

はんしん自立の家と共同で12年前から3・11の東日本大震災のあくる年から被災者に寄り添うプログラムとして続けている。今年は阪神淡路大震災後30年の追悼の年になる。能登半島震災の一周忌にもなる。

自立の家から毎年の被災者支援プログラムを特定非営利活動法人コムの実業所、はんしん自立の家、宝塚ワイズメンズクラブの三団体で開催しようと呼びかけがあった。

宝塚ワイズは“むこにゃん広場”での凧揚げのプログラムを担当し、自立の家、コムの実業所は室内プログラムとして、講演会、絵本の読み聞かせ、フラのプログラムを担当することになった。

1月19日の午後1時30分からワイズのメンバー、関係者など20人がワイズで用意し、絵付けをしたビニール凧をおおぞらに揚げて被災者を偲んだ。

「大空高く揚がる凧は我々の寄り添いの気持ちを載せて世界につながる空から全ての被災者の方々に届いている」との思いの希望の凧揚げ！

お天気に恵まれ寒さも和らいだが時折、無風状態。それぞれが凧が拭くタイミングを狙い「揚れーっ！」「揚った！」と大はしゃぎ。室内の窓からは自立の家の入居者の方々も声援！30分の時はあっという間に過ぎた。次のプログラムに参加のために室内に移動。入居者の方々と共に80人が一階のホールに集い室内プログラムが開催された。

始めに、辻本さんによる絵本朗読“ハナミズキのみち”を聞き、そして宝塚クラブの石田ゆみワイズ率いるフラメンバーと共に入居者の方々も一緒に“震災記念ソング：幸せ運べるように”のを歌いながらのフラを踊り、被災地の方々に寄り添った。

2時30分からは佛教大学 後藤至功先生から「能登半島地震の概要と能登福祉救援ボランティアネットワークの支援内容」と題して能登半島震災後の6日目から現地入りして、障害者・高齢者の施設の入居者の方々を中心に救援ボランティアとして関わられた尊いお働きを映像を通して聞くことができた。

多胡葉子



2024年度 第2回YYYフォーラム

～あれから30年、見つかる、つながる、
よくなっていく社会を目指して～

今年には阪神淡路大震災が起こってから30年の追悼の年になる。神戸YMCAとワイズメンズクラブ六甲部共催のYYYフォーラムが18日午前10時から11時30分まで“こうべまちづくり会館”で開催された。参加者はワイズメン・常議員・職員・ユース・一般の方・石巻から駆けつけてくださった方など、44名。

始めに30年前の神戸の震災の状況・神戸YMCAのボランティアの働きなどの記録映画を鑑賞し、その後、会員増強委員のリードのもと、グループに分かれ、くるかもしれない災害をその時YMCAを通してどのように乗り越えていくかをグループで仮想家族を構成し、シミュレーションをしながら共に考え分かち合いのワークをした。豊かなワークのひと時を楽しい交流のもと開催できたYYYフォーラムだった。

多胡葉子

**六甲部 地域奉仕・環境事業委員会**

六甲部のCS主査柴田ワイズ(神戸学園都市クラブ)の呼びかけで、今年度初のCS委員会が1月23日午後6時から神戸YMCAで開催された。

出席者は西日本区CS鳥居翠主任(大阪なかのしま)と学園都市、神戸ポート、宝塚各クラブからの5人。

鳥居主任からCS助成金に関し、各クラブの長年にわたる継続的な活動の素晴らしさを考慮し、従来の初年度の活動という縛りでだけでなく活動自体の内容を評価して助成金が出さるような仕組みにすることを念頭に検討しているとの心強い発言があった。

今回は、以下の2点を中心に協議した。

1) きらりと輝くアート展

アート展の今年度中の開催には無理があるとの共通認識から次年度開催に向けて準備をするとの考えから、今年度は障がいのある方々のアート展の取り組みをされている専門家を招いて講演会を開催する方向で進め、講演を通して次年度のアート展につながるようにすることが望ましいと判断した。

2) クリーンアップ作戦

柴田主査から今年度の活動の一つとして“クリーンアップ作戦”が提案され、六甲部が記念植樹した東遊園地から生田川を中心に神戸YMCAを最終点とするエリアでの清掃奉仕活動を開催する予定とする。

以上2点を4月から5月中に開催できるよう準備して各クラブの協力のもと六甲部CS活動として進めることを確認して閉会となった。

CS 担当 多胡葉子

2024年度(1月)第6回NGO連絡協議会・議事録(抜粋)

開催日：2025年1月18日(土) PM2:30～4:00 第2会議室

【確認事項】**1. ロビーショーケース展示**

現状は、ワイズ展示(12月～2025年3月)、4月～7月はNEDO AKAY 展示(8月～11月)を予定。

2. たからの市出店

たからの市は毎月第2日曜日に開催され、前月の20日が出店希望締め切り日である。

NGO 団体からの出店希望は、ワイズの5月、AKAYの9月出店のみ。

【NGO 展実施計画】**1. チラシの配布計画**

2024年度NGO展チラシが完成。

各NGO団体は必要部数を持ち帰り、集客に努めて頂きたい。NGO団体チラシ持ち帰り(ワイズ50部)、

2. NGO活動報告会(於ギャラリー)

3月7日(金)午後1時集合、5時まで準備作業予定。

3月8日(土)11時～12時 ①NEDO ②ベネズエラ ③SALT ④ワイズ…各団体15分の発表

9日(日)11時～12時 ①暁 ②AKAY ③民間大使 ④SOCIE-TEA…各団体15分の発表

3. イベント(於ギャラリー)

3月8日(土)13時半 キッズダンス(Jカレッジ)

9日(日)13時半 コロンビア舞踊(ヒルマ・コンスタンサ)

4. エスニック喫茶

各NGO団体から提供される茶葉は下記の通り(TIFAにて買い取り)

伊勢茶(SOCIE-TEA)、バナバ茶(SALT)、バタフライ茶(インコネ)、まこも茶(ワイズ)

珈琲、ローゼル茶(暁)、イラム茶(NEDO)、韓国茶、ベトナム珈琲(民間大使)

出来るだけティーバッグでの提供、3月7日(金)に茶葉を持参する。

小林康男

西日本区大会実行委員会報告

2025年1月27日(月)18:30からの実行委員会に先立ち総務委員会メンバーは1月20日(月)、大会会場であるANAクラウンプラザホテル神戸で懇親会食事の試食会を持ちました。洋食コースと中国料理コースの2つをグループに分かれてそれぞれの味、内容、パフォーマンスなどを検証した結果、やはり神戸らしく今回も中国料理コースに決定しました。通常の宴会コースとしては珍しいスパシーなスープが組み立てられていてインパクトのあるコースです。お楽しみに・・・

その他主な議題、討議は以下の通りです。

1. 2月1日から大会参加登録が始まりクラブ単位での申し込み、振り込みのみの受け付けになります
2. 物品販売申込を先着順で受けます(テーブルサイズ、90cmX90cm)
3. 六甲部メンバーだけでは人手不足ですのでYMCAリーダー、留学生にヘルプをお願いしますが
新神戸駅、ホテル周辺案内はワイズメンバーで、会場内はリーダー、留学生に担当してもらいワイズの活動内容を知ってもらう機会としたいと考えています
4. ユニフォームとして作成予定のブルーのポロシャツは資金面での協力費ともとらえて多く買って貰えるように各クラブで努力して欲しい。

石田由美子



いつも留学生のためにご支援・ご協力いただき感謝いたします。

現在、2025年4月入学の準備を進めています。今期も新しく約45名の留学生が神戸YMCAカレッジに入学する予定です。新入生が神戸での生活を少しでも快適に過ごせるよう、入学式の日生活用品を配布しています。

つきましては、皆さまの家にある新品の食器やタオル、洗剤、ハンガー等ございましたら、ご寄付いただきますようご協力お願いいたします。

(写真は2024年10月の生活用品配布の様子です。)

受付:3月3日(月)~3月31日(月)まで
カレッジに寄贈品をご持参ください。

生活用品配布日:4月4日(金)

場所:神戸YMCAカレッジ(三宮会館内)

※ご不明な点は神戸YMCA中道・鐘までご連絡下さい。



Pop Ringers ポップンリンガーズ 全国コンテストに出場!

ポップンリンガーズは2月23日にミュージックベル・トーンチャイム全国コンテスト(西脇市オリナス・ホール)に参加します。遠いので、ご家族の応援がありません。ワイズ有志で応援に行こうと思います。入場整理券が必要ですのでご連絡ください。

- コンクール・一般の部 2/23 14時30分開演、出演順7番目
- 西宮北口駅集合 11:15 西北発 11:23~11:45 新開地(乗換・神戸電鉄)11:52~13:00 栗生(JR 乗換)13:09~13:30 西脇市駅~循環バス利用~ホール着 14時頃

長尾 亘

2025 2.23 SUN. 13:00 (12:30開場)

第4回 National Chime Cup

ミュージックベル トーンチャイム 全国コンテスト

中央生以下の特 13:00~
一般の部 14:00~

全席自由席 入場無料

2024年 12/1日(月)9:00~
西脇市立音楽ホール
アヒカホール
西脇市市民交流施設「オリナスホール」

主催: 西脇市、西脇市市民会
実行: 西脇市市民交流施設「オリナスホール」
後援: 西脇市立音楽ホール、西脇市立アヒカホール、西脇市市民交流施設「オリナスホール」

お問い合わせ: 西脇市市民交流施設「オリナスホール」事務局
TEL.0795-22-5715



ワイズメンズクラブ国際協会

第28回西日本区大会のご案内

“Challenge for Change” —BE Y's IN KOBE—

【開催日】2025年6月14日(土) (6月13日(金)前夜祭、親睦ゴルフコンペ)
(14日の日程) 受付開始:午前8時30分、役員会他:午前9時、パナーセシモノー12時30分
ディナーパーティー:17時30分~20時00分

【会場】ANAクラウンプラザホテル神戸
(前夜祭)ポートピアホテル (親睦ゴルフコンペ)芦屋カンツリー倶楽部

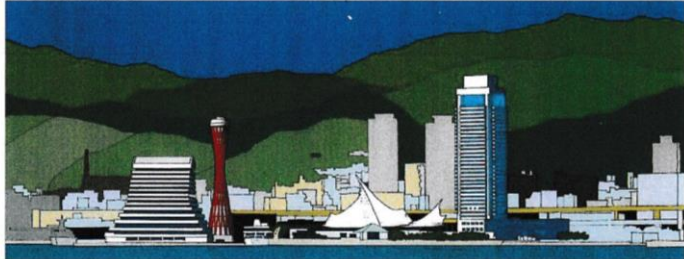
【お誘いのメッセージ】2024-2025年度 西日本区理事 鶴丹谷 剛
第28回西日本区大会を、6月14日に神戸での開催にて企画しましたので、ご案内させていただきます。
理事テーマ「つなげよう地域と世界、YMCAと共に」を旗印に “Challenge for Change”の心意気で臨んだこの一年の集大成に向け、六甲部一丸で準備を進めています。
—Be Y's IN KOBE— 神戸の地で、未来に向け、皆様ワイズである事に誇りに感じていただける大会となる事を願っています。西日本区ワイズメン・ウィメン、メネット皆さま、お一人お一人が 2024-25年度舞台の主役として、一緒に大会を盛り上げてください。そして、奉仕を通じ社会に貢献する、友好団体ならではの交流と親睦の醍醐味を、皆様とともに存分に味わえる事を期待しています。
多数の皆さまのご参加を、六甲部メンバー一同心より願ってお誘い申し上げます。

【登録申し込み】

各クラブで取りまとめて登録フォームに必要事項を記入してメールにて大会実行委員会の登録担当アドレスに送付をお願いします。(送付先アドレスは登録フォームに記載しております)
第一次受付は2025年2月1日(土)~4月7日(月)です。(以後の受付は登録料が変わります)

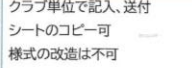
第28回西日本区大会実行委員長 美崎 晋

(問合せ先:事務局メールアドレス) contact2025nishinikonku@gmail.com



参加登録方法について(申込手順)

- 各クラブ単位で参加者、参加内容を取りまとめた登録フォーム(大会申込エクセル)に必要事項を記入して、メールにて大会実行委員会の登録担当アドレスに送付をお願いします。アドレスは登録フォームにも記載していますが次の通りです。
(大会登録委員会)e-mail: toroku2025nishinikonku@gmail.com
- 登録フォーム(大会申込エクセル)はシート1枚で15名の記載が可能ですが、さらに人数が上回るクラブは登録フォームをコピーして使用ください。
【ご注意】登録フォームをクラブで独自に改造されることは集計に支障が出るためご遠慮願います。
- メール受付後、大会事務局より、参加確認書を送付いたします。確認書到着後、1週間以内に指定口座に送金をお願い致します。指定口座は参加確認書にも記載してあります。以下の口座となります。
(三井住友銀行 灘支店(302)普通 4370398 第28回西日本区大会実行委員会) 参加登録料の入金手続き完了後、登録完了となります。
- 参加登録に際しては各種案内「西日本区大会ご案内」、「メネットアワーチラシ」、「理事長杯ゴルフコンペチラシ」をご覧ください。内容ご確認ください。
★お誘いのメッセージ(西日本区 鶴丹谷理事)を「西日本区大会ご案内」に掲載しておりますので、ぜひ一読くださいますようお願い致します。



【問合せ先窓口】
登録に関する問合せ先=(大会登録委員会) e-mail: toroku2025nishinikonku@gmail.com
大会内容全般に関する問い合わせ=(大会事務局) e-mail: contact2025nishinikonku@gmail.com

ワイズメンズクラブ 第28回西日本区大会

メネットアワーのご案内

演題 「住まいは人権」
~ハウジングファーストから始まる女性の回復支援~

2025年6月14日(土) 10:00~11:30

ANAクラウンプラザホテル神戸 ジャスミンの間
登録料2,000円(お弁当代含む)

講師紹介
正井 禮子(まさい れいこ)氏
認定NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」(代表理事)

女性や子どもの支援活動を行っている社会起業家・活動家。
神戸大学卒業後、日本航空勤務を経て、1992年女性の人権を守り、男女平等社会の実現を目標に、団体「ウィメンズネット・こうべ」を設立。

1995年1月阪神淡路大震災では被災者支援活動を行い、同年3月「女性のための電話相談」を始め「災害と女性」のHPで情報発信を続ける。
2007年3月20日に、認定NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」と認定される
2011年の東日本震災では「東日本大震災女性支援ネットワーク」を立ち上げ、活動の幅を広げる。

- 2018年度 「Champion of Change Japan Award」受賞
- 2024年2月 関西財界セミナー賞2024「輝く女性賞」受賞
- 2024年5月 「第78回神戸新聞平和賞」受賞
- 2024年6月 「六甲ウィメンズハウス」オープン

メネット活動の共有と親睦・交流も計画しています
西日本区メネット委員会代表 大野智恵 (神戸ポートクラブ)

西日本区理事杯ゴルフコンペ

日時: 2025年6月13日(金) AM 9:00~
場所: 芦屋カンツリークラブ
芦屋市奥山1-25 (TEL0797-31-0501)

プレイ費: 16,570円(キャディー付き)
参加費: 1,000円
表彰式: ポートピアホテル「GOCOCU」前夜祭にて
ゴルフコンペ担当: 六甲部 芦屋クラブ